

(中国丙10)  
その他感染性下痢症  
発生推移  
＝ 2025年12月度 ＝

発表: 2026年1月9日 **国家NDPCA**

作成: 2026年1月12日  
日中医療衛生情報研究所

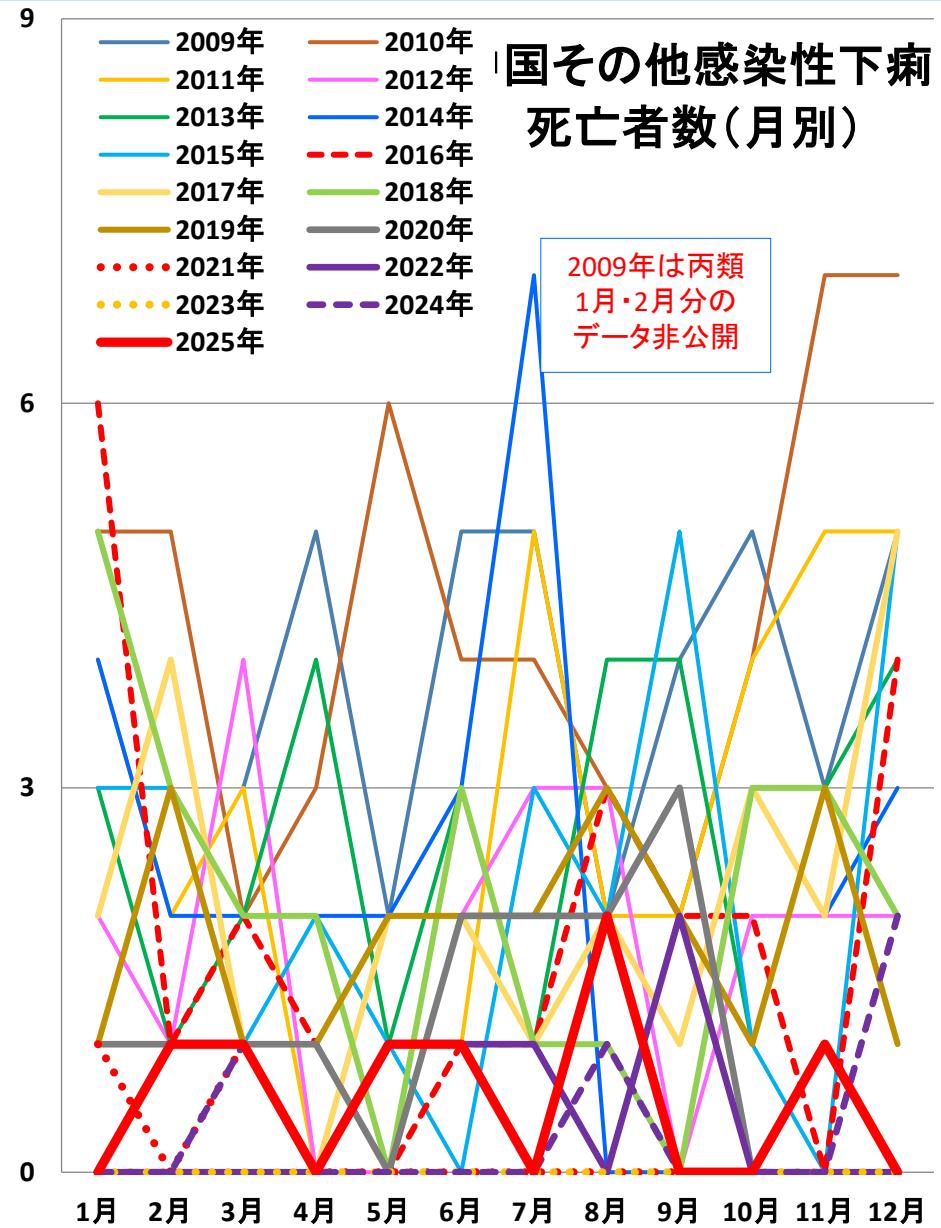
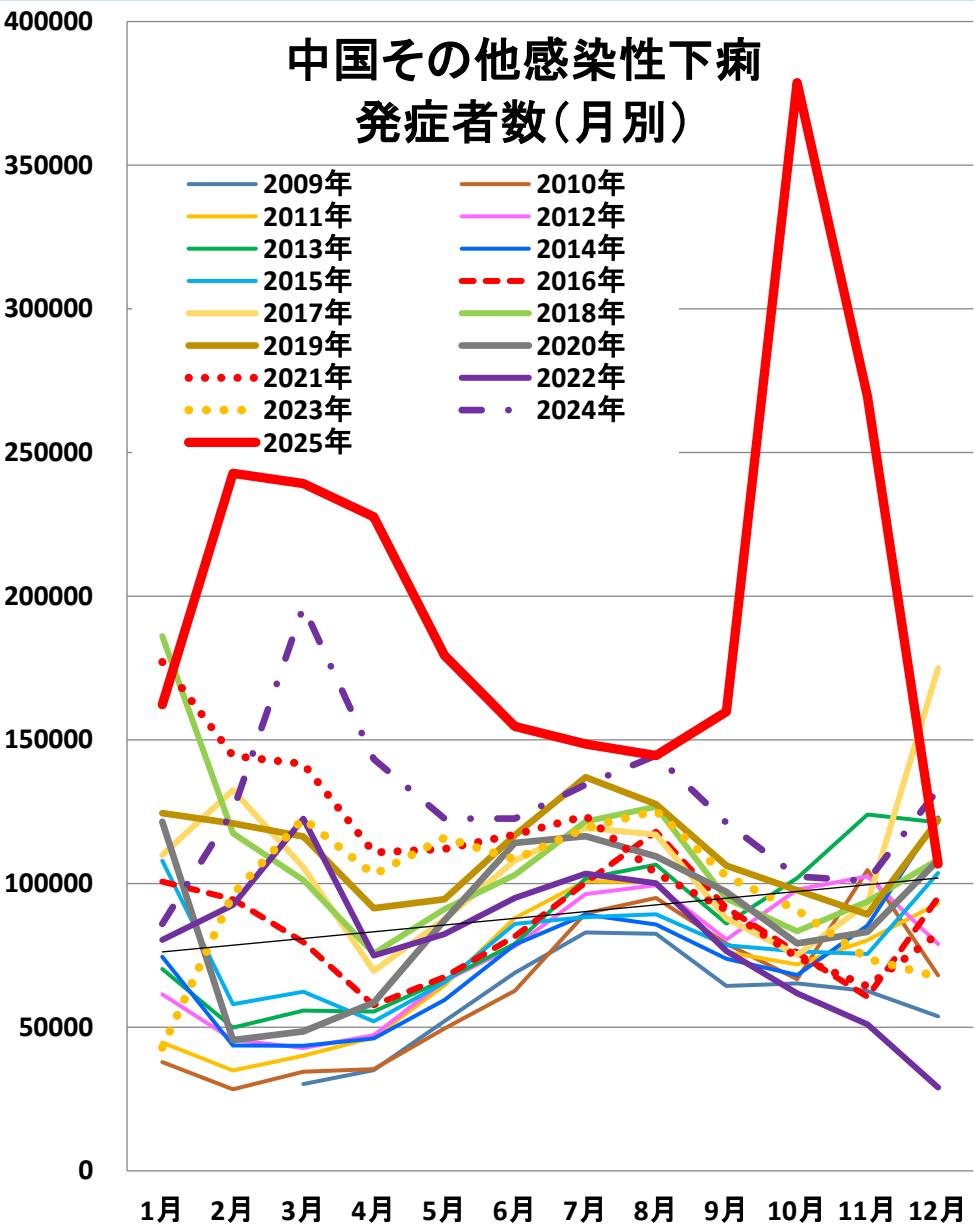
# その他感染性下痢

- ・中国におけるその他感染性下痢症の特徴:
- ・毎月数万人の患者がでている。
- ・月別の特徴: 夏場と冬場にピーク(二峰性)
- ・更に、年度別発症者数を見る限り、

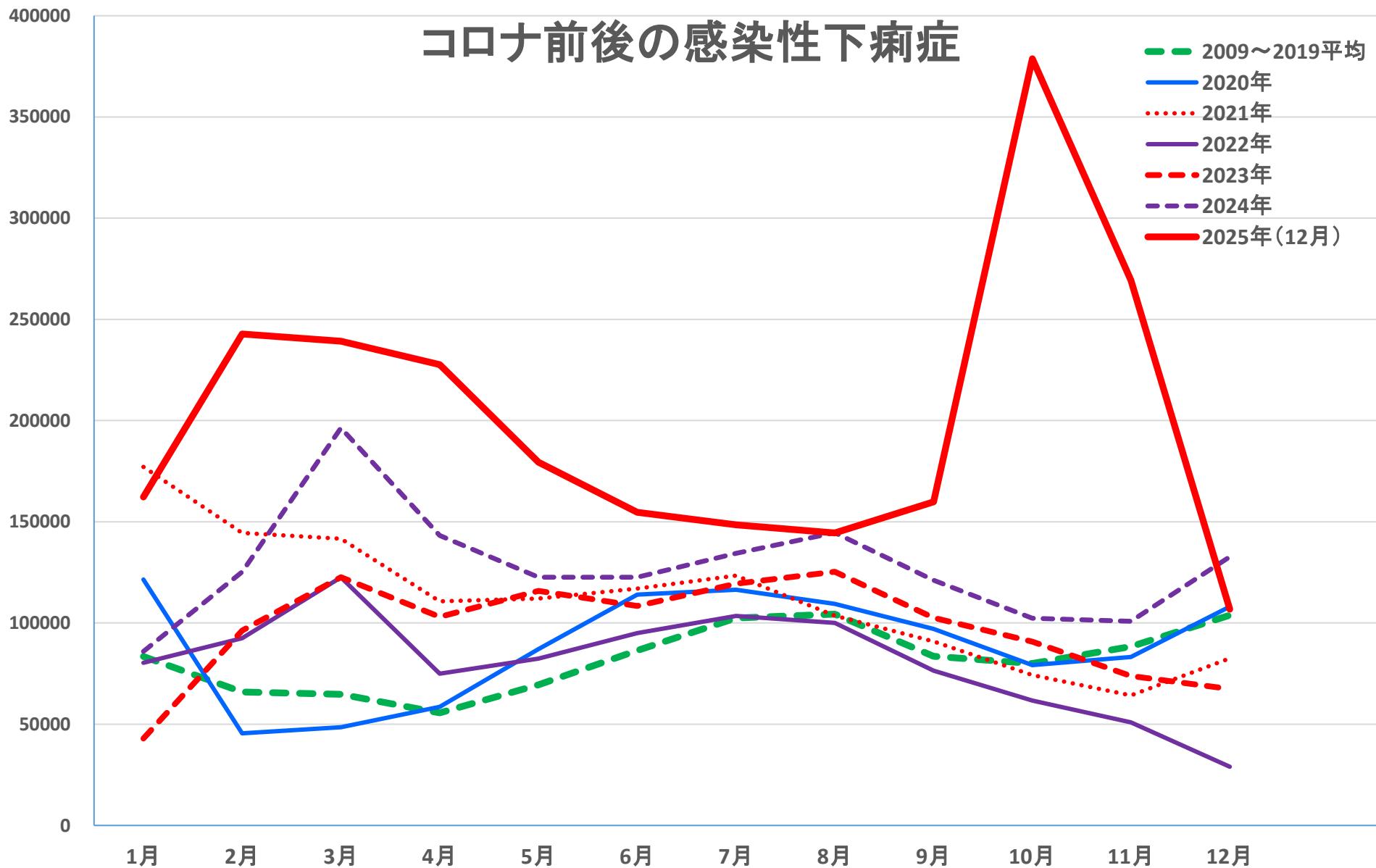
2014、2022年は一旦減少したが増加の傾向に

	発症者数		発症者数
2015年	937,616例	2016年	1,018,605例
2017年	1,284,644例	2018年	1,282,270例
2019年	1,335,627例	2020年	1,062,277例
2021年	1,329,790例	2022年	959,636例
2023年	1,165,296例	2024年	1,525,517例
2025年	2,413,827例	24年は確報	25年は累計

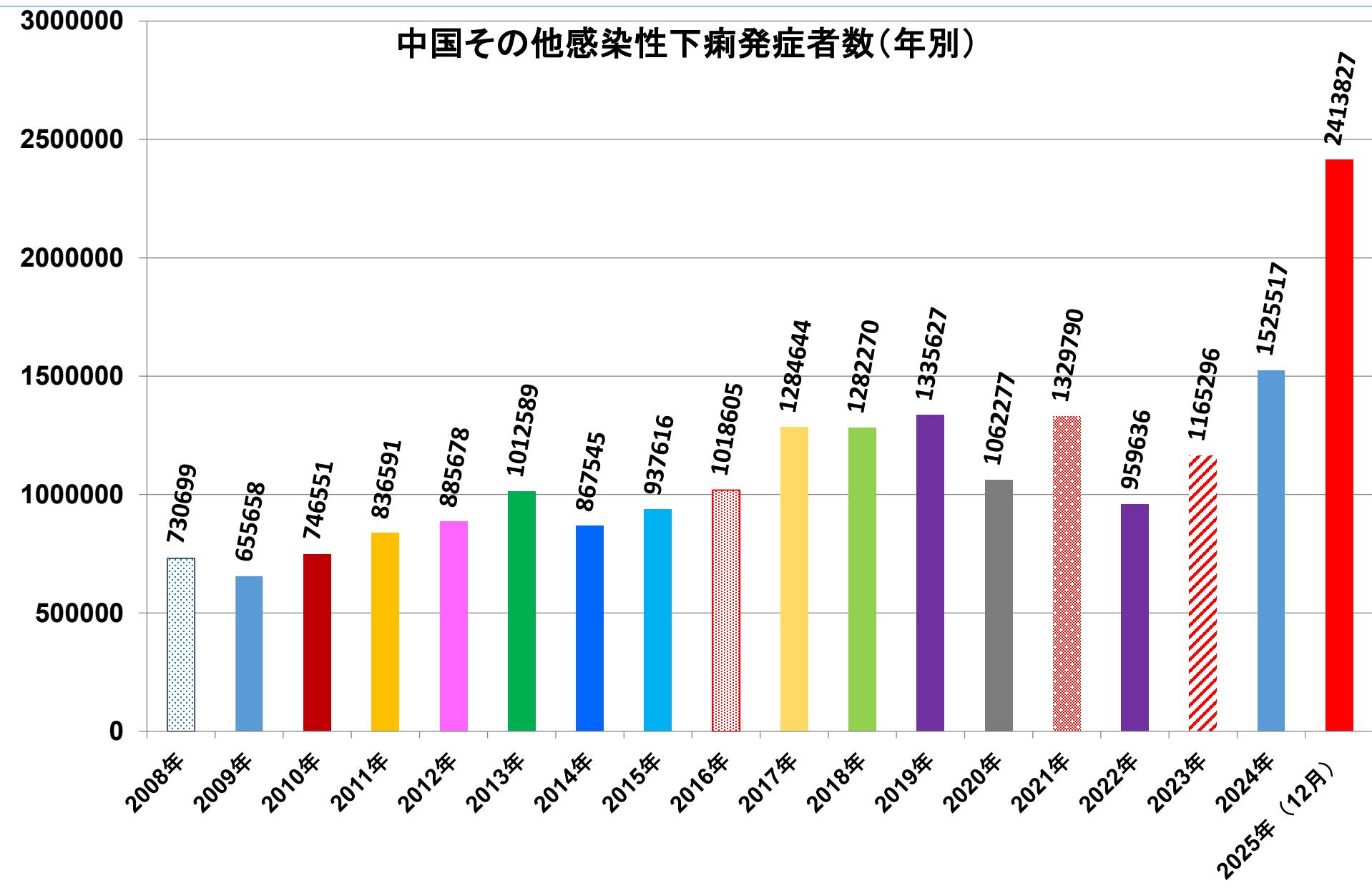
# 丙10：その他感染性下痢症



# 感染性下痢症: コロナ前後比較



# 丙10：その他感染性下痢症



# 丙10：その他感染性下痢症

中国その他感染性下痢死者数(年別)

